

平成 30 年度

学生によるオレンジリボン運動

鯖江高等学校 JRC 部 実施報告書



実施主体 福井県立鯖江高校 JRC 部

実施内容 平成30年10月27日、28日、11月2日に県内で啓発活動

①事前に取り組んだ内容

本校では保育、幼児教育の分野に興味があり、こどもと関わる進路を選ぶ生徒が一定数いる。選択科目に「こどもの発達と保育」という講座ももうけている。

今年度はJRC部員2名が、福井市ボランティアネットより「子ども虐待防止『オレンジリボン運動サポーター』」福井市内ショッピングセンター『ベル』での啓発運動に申し込み、7月22日に参加した。

リーダーの方にお話を伺い、パンフレットや啓発グッズを通してオレンジリボン運動について知識を深めた。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

① 福井県青少年赤十字のイベント「国際交流の集い」に参加した福井大学の学生や赤十字奉仕団の方々、国際交流に関心がある一般の方々に鯖江高校 JRC 部員2年生がチラシと啓発用マスクを配布した。(10/27)

② 消防署の普通救命講習会に参加した大野市の福祉施設職員、一般の方々に鯖江高校 JRC 部員がチラシと啓発用マスクを配布した。(10/28)

③ 鯖江市民活動交流センターでの「鯖江市 花によるまちづくりコンクール表彰式」の際、イベントに参加した鯖江市の緑化運動推進委員の方々、当日センターに来場された一般の方々、センター内子育て支援センターに来られた方々に鯖江高校 JRC 部員3年生がチラシと啓発用マスクを配布した。(11/2)

日赤福井支部や鯖江市民活動交流センターの来場者には本校卒業生の市民も多かったようで、制服で啓発運動をする生徒らに複数の方々が「私も卒業生です」と話しかけるなど、暖かな雰囲気だった。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

保育士、幼稚園教諭、こどもスポーツトレーナーなどの進路を目指す生徒らにとって、子どもとの関わりを考えるよい機会となった。

地域の人々や県内の外国人、JRC 活動を行う他校生にもオレンジリボン運動を知ってもらうことができ、意義のある活動ができた。



